



## 青森県感染症発生情報 (2018年第1週)

### I 第1週の発生動向 (2018/1/1~2018/1/7)

1. インフルエンザについては、五所川原保健所管内と上十三保健所管内で**注意報**が発令されました。三戸地方+八戸市保健所管内では**注意報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が前週の7.60から9.43に増加しました。特に五所川原保健所管内の定点当たり報告数が前週の7.00から11.29に、上十三保健所管内の定点当たり報告数が前週の8.33から15.00に増加しましたので、今後の発生動向に注意が必要です。
2. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内と五所川原保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。
3. 流行性耳下腺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、特に三戸地方+八戸市保健所管内の定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態ですので注意が必要です。

### II 第1週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	78	6.00	67	4.47	220	14.67	79	11.29	135	15.00	34	5.67	613	9.43	119
小児科	RSウイルス感染症	2	0.25	2	0.22	1	0.10	4	0.80	2	0.33	3	0.75	14	0.33	-13
	咽頭結膜熱	2	0.25			1	0.10	4	0.80					7	0.17	-14
	A群溶血性球菌咽頭炎	6	0.75	7	0.78	3	0.30	14	2.80	4	0.67	4	1.00	38	0.90	-52
	感染性胃腸炎	19	2.38	11	1.22	25	2.50	12	2.40	2	0.33	6	1.50	75	1.79	-96
	水痘	1	0.13	12	1.33	4	0.40	4	0.80					21	0.50	-7
	手足口病	5	0.63	11	1.22	1	0.10	7	1.40					24	0.57	-25
	伝染性紅斑			1	0.11									1	0.02	-1
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	4	0.40			2	0.33	1	0.25	9	0.21	0
	ヘルパンギーナ	2	0.25	2	0.22									4	0.10	2
流行性耳下腺炎			2	0.22	18	1.80	2	0.40	6	1.00			28	0.67	-15	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	1.00			3	1.50	1	1.00					6	0.55	3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					2	2.00					2	2.00	4	0.67	-4
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬に流行します。ノロウイルスの感染力は非常に強く、患者のふん便やおう吐物には大量のウイルスが排出され、感染源となりえます。そのため、食品取扱者が感染していると、大規模な食中毒など集団発生を起こしやすく、十分な注意が必要です。ノロウイルスの感染経路は、ほとんどがウイルスが口から入る経口感染で、次のような場合があります。

- (1) 患者のふん便やおう吐物からヒトの手などを介して二次感染する場合
- (2) ヒト同士の接触する機会が多いところでヒトからヒトへ飛まつ感染等で直接感染する場合
- (3) 感染している食品取扱者を介して汚染された食品を食べる場合

など、この多彩な感染経路がノロウイルスの制御を困難なものにしています。

感染予防として、調理前や食事の前、トイレの後に必ず手洗いをすることが重要です。特に、子どもやお年寄りなど抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。また、患者のおう吐物やおむつなどは、マスクや手袋を着用して適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

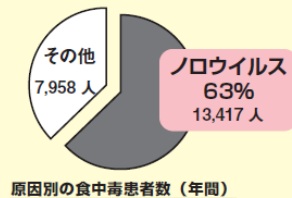
○詳しい情報はこちらをご覧ください [ノロウイルスに関するQ&A \(厚生労働省\)](#)

### ノロウイルスによる感染性胃腸炎

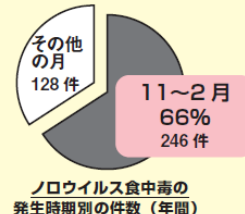
データでみると

#### ノロウイルスによる食中毒は、

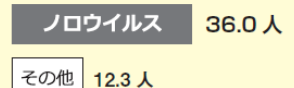
◆患者数で第1位



◆冬期に多い



◆大規模な食中毒になりやすい



※出典: 食中毒統計(平成24~28年の平均。病因物質が判明している食中毒に限る)

[ノロウイルス食中毒予防対策リーフレット](#)より抜粋(出典:厚生労働省 HP)

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、上十三1人 (2018年計:2人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人 (2018年計:1人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第46週～2018年第1週）

- ・第1週の患者報告数は613人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは604人【A型：383人、B型：221人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	46	47	48	49	50	51	52	1
保健所名								
東地方+青森市	11	20	35	46	77	95	75	78
弘前	23	19	22	14	19	19	63	67
三戸地方+八戸市	5	4	8	29	67	138	220	220
五所川原		1	5	11	18	19	49	79
上十三		2	5	9	8	11	75	135
むつ				4	2	4	12	34
合計	39	46	75	113	191	286	494	613

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	46	47	48	49	50	51	52	1
保健所名								
東地方+青森市	6	19	32	44	72	82	40	42
弘前	23	19	18	10	9	9	42	44
三戸地方+八戸市	3	1	4	13	16	36	80	127
五所川原		1	4	7	18	14	26	62
上十三		1	4	5	5	3	29	86
むつ				4	1	3	3	22
合計	32	41	62	83	121	147	220	383

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	46	47	48	49	50	51	52	1
保健所名								
東地方+青森市				1	1	10	33	30
弘前			4	4	10	10	21	23
三戸地方+八戸市	2	3	4	16	51	101	133	92
五所川原			1	4		5	23	17
上十三		1	1	4	3	8	43	47
むつ					1	1	9	12
合計	2	4	10	29	66	135	262	221

年齢区分別(人)

週	46	47	48	49	50	51	52	1
～5ヶ月					1	2		2
～11ヶ月	2			2	2	5	5	5
1歳	4	4	5	1	12	7	12	21
2歳	1	1	7	5	6	9	11	20
3歳	2	4	8	4	8	5	13	10
4歳	2	5	4	8	9	13	24	5
5歳	3	7	8	11	14	6	23	16
6歳	2	6	5	13	15	13	24	17
7歳	4	5	5	7	24	18	17	15
8歳	6		3	4	18	31	21	17
9歳	1		5	4	7	14	25	13
10～14歳	3	2	7	18	25	78	112	50
15～19歳	1	1	2	4	9	22	43	35
20～29歳	1		2	2	4	5	38	57
30～39歳	1	3	4	4	8	11	30	70
40～49歳	1	5	4	6	12	15	22	64
50～59歳	1		3	9	3	10	23	77
60～69歳	2	1		6	9	8	23	52
70～79歳	1	2		1	1	7	12	30
80歳以上	1		3	4	4	7	16	37

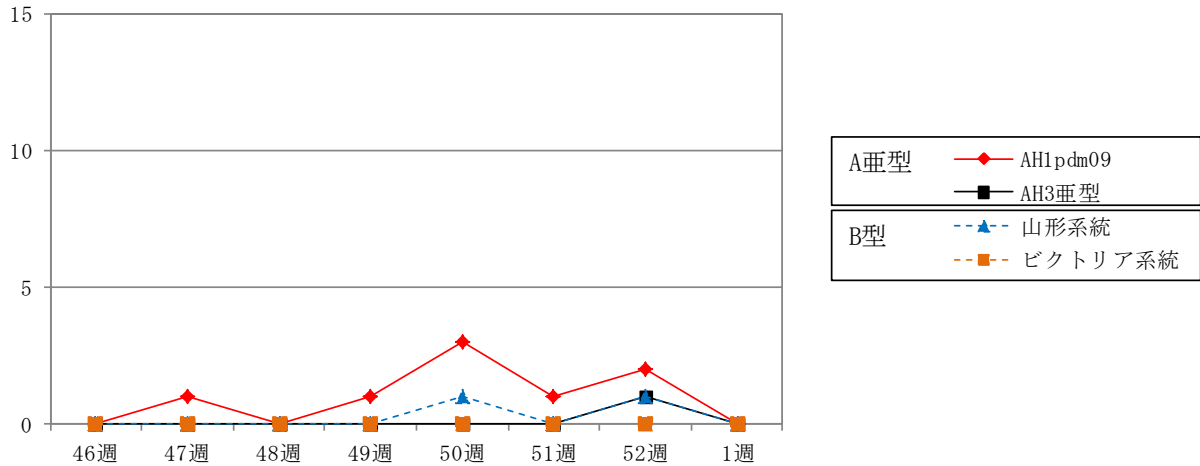
## VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017							2018	直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計
		46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週		
提出検体数		0	4	0	1	4	1	4	0	10	15
検出 状況	A型	AH1pdm09			1	3	1	2		7	9
		AH3型						1		1	1
	B型	山形系統				1		1		2	2
		ビクトリア系統								0	0
合計		0	1	0	1	4	1	4	0	10	12

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



## VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2017年第50週～2018年第1週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
50	H29.12.11 ~ H29.12.17		梅毒1人	梅毒1人		侵袭性肺炎球菌感染症1人	
51	H29.12.18 ~ H29.12.24			梅毒1人			
52	H29.12.25 ~ H29.12.31		侵袭性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
1	H30.1.1 ~ H30.1.7			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			

## VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2017年第50週～2018年第1週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
50	H29.12.11 ~ H29.12.17	6	2	6	1		
51	H29.12.18 ~ H29.12.24	1		3			1
52	H29.12.25 ~ H29.12.31	7	3	1	2		
1	H30.1.1 ~ H30.1.7	1				1	

**Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2017年第1週～2017年第52週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	22806	7	141	3890	37	14	303	282	26	15

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	8	4	5	90	2	5	439	245	337	3

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	2	4	61	19	1	1722	47	1077	289	1634

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	688	19	198	573	1374	60	370	25	3145	309

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5770	134	124	80	93	189	28

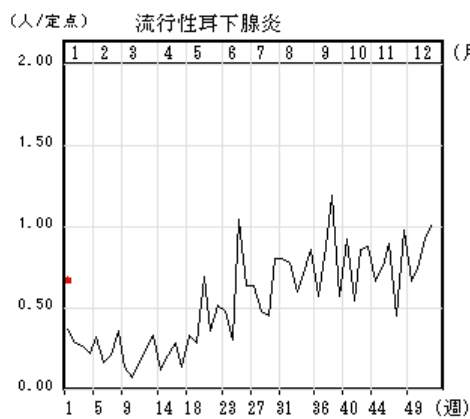
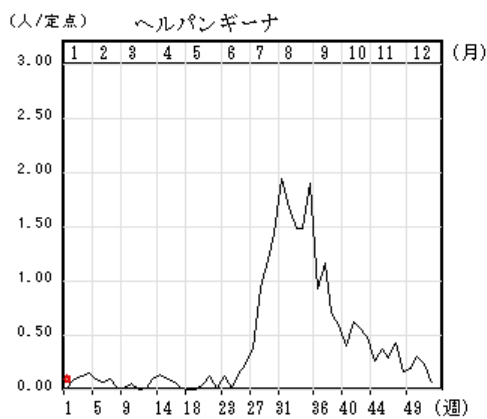
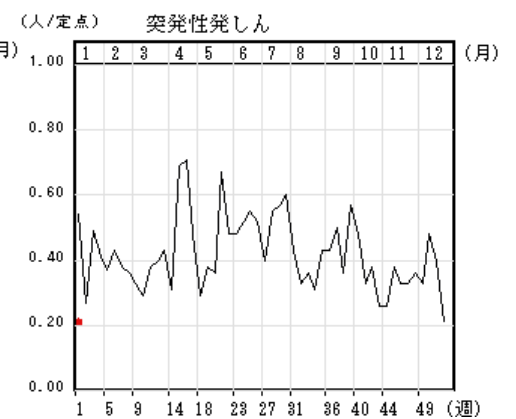
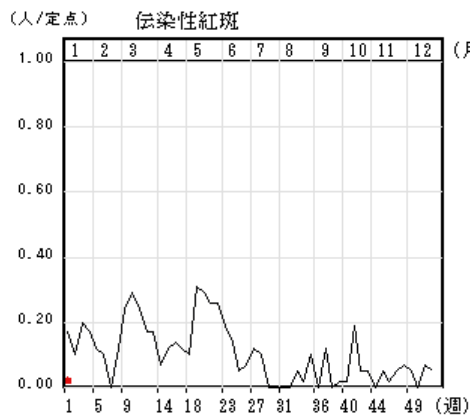
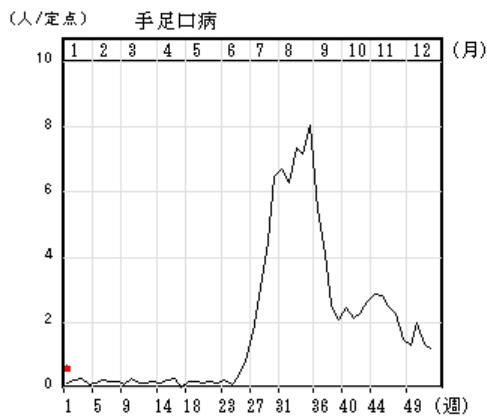
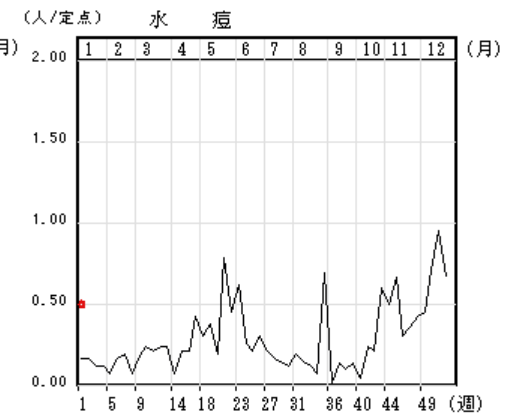
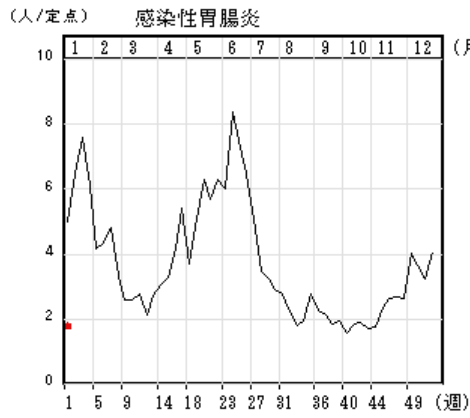
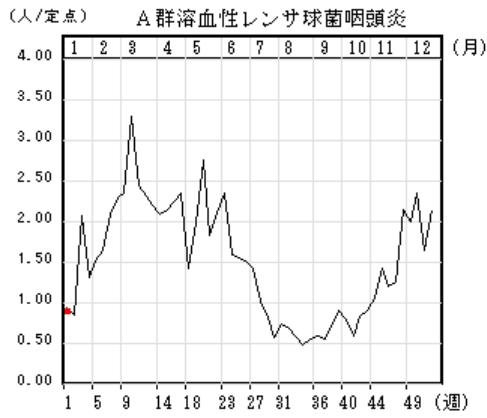
**青森県**（2018年第1週累計）

分類	二類	五類
疾病名	結核	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	2	1

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第1週）**

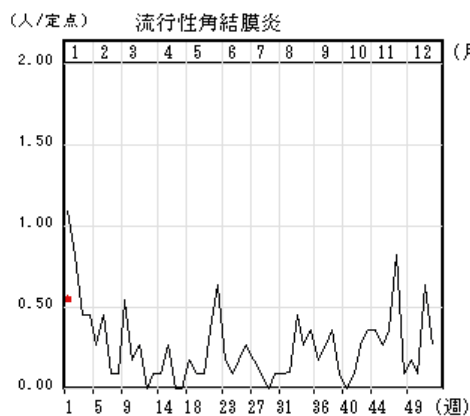
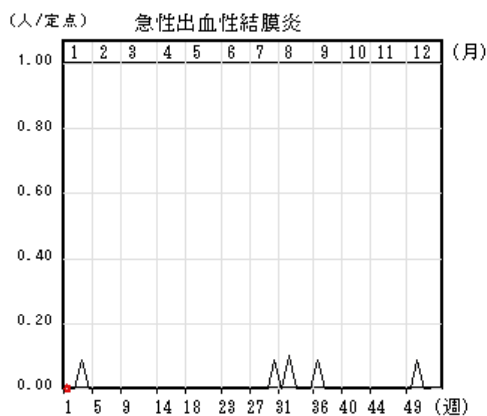
**グラフの説明** ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県





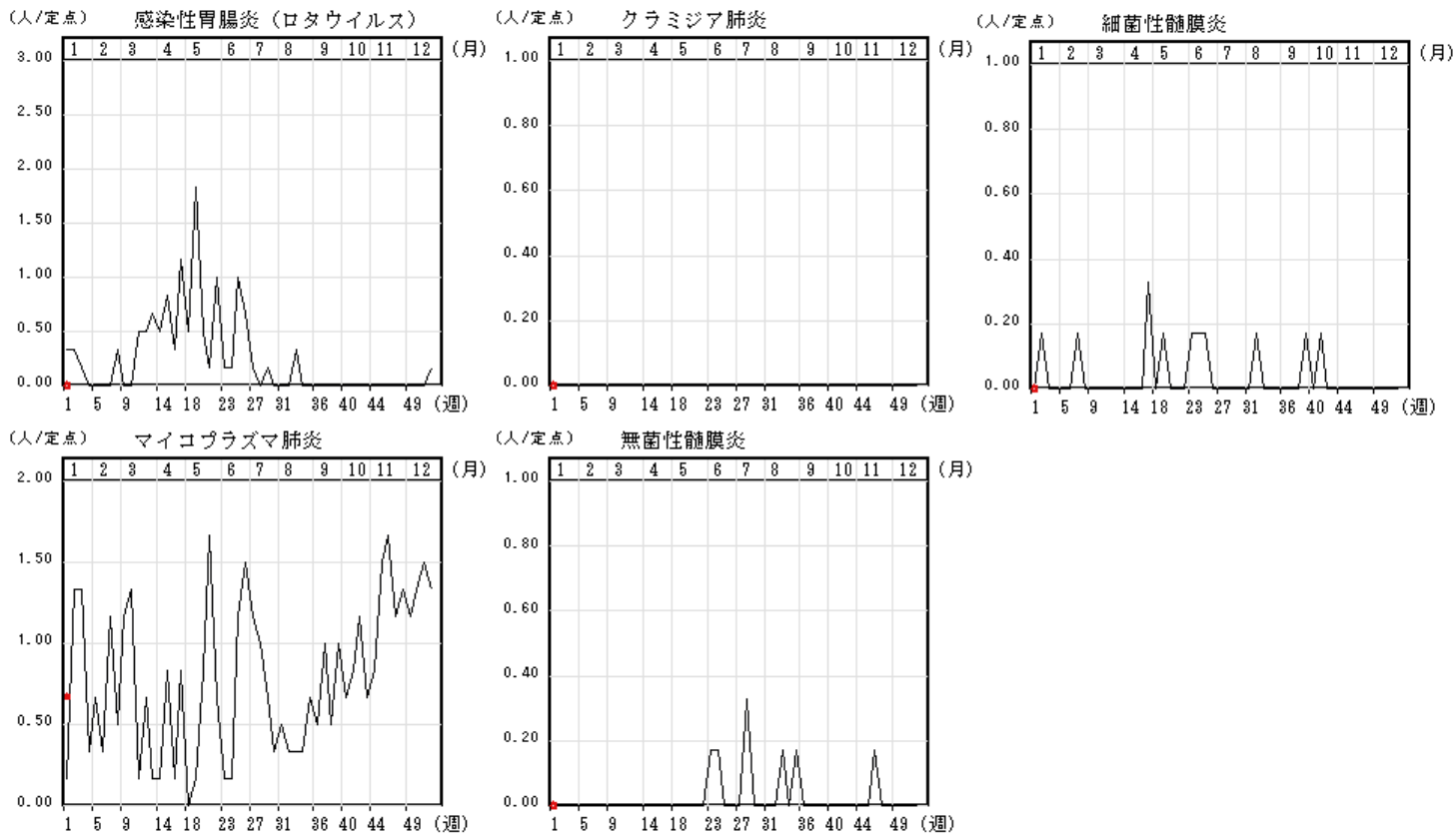
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第1週)**

**グラフの説明** ◯—◯は2018年青森県、——は2017年青森県



## XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第1週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第1週

報告はありませんでした。

### 平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	計 (施設別)	
		1月 1週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0
	発症者数	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	0
	発症者数	0	0
障害関係施設	件数	0	0
	発症者数	0	0
その他施設	件数	0	0
	発症者数	0	0
計(月別)	件数	0	0
	発症者数	0	0